

授業科目	* 老年看護学演習				単位	1		
履 修	必修	関連資格	高一種免(看護)		ナンバリング	NU21317J		
開講年次	3	開講時期	前期	該当DP	DP2-1 DP3-2 DP4-2			
担当教員	溝部 昌子							
授業概要	<p>【実務家教員担当科目】</p> <p>高齢者を取り巻く環境、心身の加齢性変化など老年看護学の基礎知識に基づき、治療、リハビリテーション、療養など様々な回復過程にある事例患者の看護過程の展開を通して、高齢者特有の看護問題と看護ケアについて学ぶ。実習室において、高齢者特有の看護技術を体験的に学ぶ。</p> <p>実務家教員として高齢者看護の実務経験のある教員が、高齢者及び病態の理解、高齢者アセスメント、高齢者看護技術の実際について、講義、技術のデモンストレーション、実践の指導にあたる。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢患者のアセスメントで、加齢性の心身変化を考慮して情報を分析できる 2. 対象のからだ・こころ・くらし・かわり・生きがいを考慮した看護問題を抽出できる 3. 事例患者の看護過程を通して、食事療法、皮膚障害、排尿障害に対する看護ケア計画を立案できる 4. 事例患者の看護過程を通して、安楽を促す看護ケア計画を立案できる 5. 事例患者の看護過程を通して、対象の身体可動性、心肺機能、感覚機能に応じた看護ケアの方法、目標を設定できる 6. 事例患者の看護過程を通して、対象の認知機能、文化的背景を考慮した効果的なコミュニケーションを検討できる 7. 事例患者の看護過程を通して、高齢者の意思決定や意思疎通を支える方法について検討できる 8. 高齢者看護技術を修得することができる 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	5	5	90	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)					30		30	
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)				5	25		30	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)			5		35		40	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
加齢性の心身機能の変化を踏まえ、高齢者特有の健康障害や療養上のリスクを理解し、老年看護学的な種々の患者アセスメント方法を駆使し、対象を理解することができる。看護問題について対象の意向や環境に応じた看護目標の設定を検討することができる。対象の残存機能を活かせる看護方法のバリエーションを複数検討することができる。高齢者看護技術において、下肢血流				基礎的な看護過程に、対象の加齢性の心身機能の変化や高齢者特有の健康障害や療養上のリスクが考慮されている。完全ではないが、老年看護学的な種々の患者アセスメント方法を活用し、対象の理解に努めている。看護目標や看護方法が一般的な内容にとどまり、対象の意向や環境が十分反映されていない。高齢者看護技術としての下肢血流評価 ABI 測定、排				

評価 ABI 測定、排尿アセスメント残尿測定を修得し、看護過程に活用できる。		尿アセスメント残尿測定と看護過程への関連付けが十分でない。		
授業計画				
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	1 老年看護過程の展開(溝部昌子) 肺がん・放射線化学療法/慢性腎不全・透析病態、標準治療、標準看護計画	配布資料 講義 演習	復習:老年看護方法論、加齢性の心身変化の振り返り、老年看護過程アセスメントガイドを活用しながら事例を読み込む	60
2	2 高齢者看護技術①(溝部昌子) ABI 測定、残尿測定、体力測定、義歯洗浄	技術演習 * 提出	予習:技術実習ワークシートに手順を調べて記載しておく 復習:技術実施の記録、考察、まとめを加えてワークシートを提出	60
3	3 高齢者看護技術②(溝部昌子) ABI 測定、残尿測定、体力測定、義歯洗浄	技術演習 * 提出	予習:技術実習ワークシートに手順を調べて記載しておく 復習:技術実施の記録、考察、まとめを加えてワークシートを提出	60
4	4 パターン①健康管理と看護(溝部昌子) 病態とそのメカニズム、治療と看護 症状モニタリング、健康管理	配布資料 講義 演習 * 提出	復習:時間内に作成したアセスメントを加筆修正し、提出	60
5	5 パターン②栄養と看護(溝部昌子) 経静脈経腸栄養、栄養補助食品 イレウス、腎不全患者の食事療法 頭頸部がん患者の食事援助と口腔ケア 放射線治療・化学療法を支える食事援助	配布資料 講義 演習 * 提出	復習:時間内に作成したアセスメントを加筆修正し、提出	60
6	6 パターン③排泄障害と皮膚障害の看護(溝部昌子) 放射線治療・化学療法と皮膚のケア おむつ排泄とIAD、テープかぶれ 神経因性膀胱に対する排尿自立支援 残尿測定、カテーテル排尿、排尿計画 腎瘻、膀胱瘻	配布資料 講義 演習 * 提出	復習:時間内に作成したアセスメントを加筆修正し、提出	60
7	7 パターン④活動運動と看護(溝部昌子) 生活機能評価、活動耐性の指標 呼吸循環・身体可動性・移動の看護 下肢血流評価、フットケア、爪切り	配布資料 講義 演習 * 提出	復習:時間内に作成したアセスメントを加筆修正し、提出	60
8	8 パターン⑤睡眠⑥認知知覚と看護 苦痛の評価と安楽促進(溝部昌子) 意識レベルが低下した高齢者の苦痛の評価 胸水・腹水・呼吸困難・腹部膨満とその緩和	配布資料 講義 演習 * 提出	復習:時間内に作成したアセスメントを加筆修正し、提出	60
9	9 パターン⑦⑧⑨⑩⑪ ナラティブに基づく患者の理解(溝部昌子) 患者及び家族との対話 高齢者の意思決定支援 高次脳機能障がいの理解	配布資料 講義 演習 * 提出	復習:時間内に作成したアセスメントを加筆修正し、提出	60

10	10 看護診断(溝部昌子) 看護診断と優先順位の考え方 病態看護問題関連図グループ発表 課題図書グラレコ発表	グループ発表 講義 * 提出	予習:病態看護問題関連図 看護診断名リスト 課題図書グラレコ 復習:グループ発表後加筆修正、提出	60
11	11 脳出血・開頭血腫除去術と看護 (溝部昌子) パワーポイントでの症例報告の方法 ICFモデルでの患者概要の作成	配布資料 講義 演習 * 提出	復習:症例概要パワーポイント作成、提出	60
12	12 継続看護計画(溝部昌子) リハビリテーションと生活機能 継続看護の検討	配布資料 講義 演習 * 提出	復習:ICFモデル作成、提出	60
13	13 看護計画①(溝部昌子) セルフモニタリング、服薬管理 排泄、食事、移動、皮膚、保清、入浴	配布資料 講義 演習	復習:看護計画立案	60
14	看護計画②(溝部昌子) 豊かな生を支える看護 リハビリテーション、ピラティス、ヨガ 音楽・芸術・手芸・料理・化粧療法など	配布資料 講義 演習	復習:看護計画立案	60
15	15 高齢患者の理解 老年看護の果たす役割(溝部昌子) 看護計画のグループ発表	グループ発表 講義 * 提出	予習:事例患者のプレゼンテーション、看護計画 復習:看護計画を含むプレゼンテーションの提出	60
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<ul style="list-style-type: none"> ・老年看護学概論、老年看護学方法論での知識を踏まえて看護過程を展開します ・老年看護過程アセスメントガイド、教科書、配布資料を十分に活用してください ・書籍、雑誌、インターネット、診療ガイドライン、文献など新しい知見、情報を検索し、活用するスキルも同時に必要です 			

テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・最新老年看護学第4版 2022年版 日本看護協会出版会 ・ナーシング・グラフィカ老年看護学② 高齢者看護の実践 MCメディカ出版 ・生活機能から見た老年看護過程第4版 医学書院
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<ul style="list-style-type: none"> ・系統看護学講座 別巻3リハビリテーション看護,医学書院 ・看護学テキスト NiCE がん看護,南江堂 ・ナーシンググラフィカ EX 疾患と看護②循環器,MCメディカ出版 ・ナーシンググラフィカ EX 疾患と看護⑤脳神経,MCメディカ出版 ・ナーシンググラフィカ EX 疾患と看護⑥眼・耳鼻咽喉・歯・口腔/皮膚,MCメディカ出版 ・ナーシンググラフィカ EX 疾患と看護⑦運動器,MCメディカ出版 ・ナーシンググラフィカ EX 疾患と看護⑧腎/泌尿器/内分泌/代謝,MCメディカ出版 ・基礎看護学テキスト改訂第2版,南江堂 ・別途示す課題図書のリスト、高齢者看護や高齢者についての書籍から1冊を選び、グラレコを利用してブックレビューを作成してください。
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・老年看護学演習では、高齢者の加齢性の心身変化と疾病や病態との関連を理解し、高齢者特有のアセスメント技術と看護技術を駆使して看護過程を展開するため、専門基礎科目、基礎看護学、成人看護学の知識・技術の応用が求められます。
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 なし ・評価配分 課題 15回分 90%、課題図書レポート 5%、発表 5% ・提出された課題は、4段階評価、コメントを記載し返却します 重要箇所については講義内で解説します